



横浜能楽堂普及公演



能 狂言 「柿山伏」(大蔵流)……………山本則重  
「羽衣 和合之舞」(観世流)……………武田文志

# 夏休み

# 親子 能楽

## ワンダーランド

平成24年7月29日[日] 横浜能楽堂  
14時開演(13時開場/終演予定15時50分頃)

こども 1,500円 / おとな S席 4,000円 A席 3,500円 B席 3,000円

\*保護者は、こどもと同数まで1,000円引き

(ご希望の方は、電話か窓口をご利用ください。お子様の席をお求めにならない場合は適用されません。こどもは18歳以下が対象です。)

\*「体験しよう!」をご希望の方は、別途お申し込みが必要です。(先着順。定員80名)

【お申し込み・お問い合わせ】

横浜能楽堂 Tel.045-263-3055 <http://www.ynt.yaf.or.jp>

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

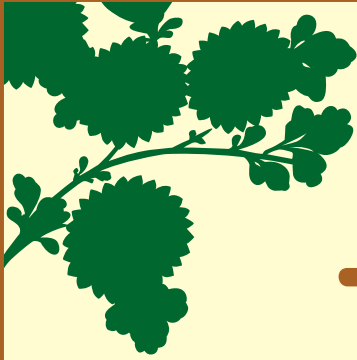
主催 = 横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

チケット発売

**5月12日[土]**

**正午より**

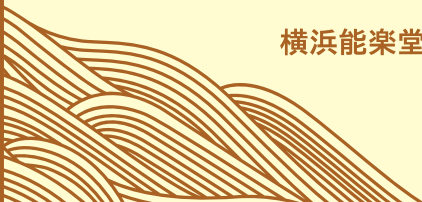
\*初日は電話・WEBのみ



午前10時30分から  
謡・仕舞・笛・小鼓・大鼓・太鼓・狂言の  
動きをすべて体験できます。

体験しよう!

\*詳細は裏面をご覧ください



# 今年の夏休みは、親子で能楽の世界を体験しよう！

横浜能楽堂

約140年の歴史ある能舞台で公演が鑑賞できる「夏休み親子能楽ワンダーランド」。  
演目の前には、ミニワークショップと解説があり、鑑賞だけでなく体験もできます。

狂言は、教科書にも載っている「柿山伏」。柿の木に登って柿を盗んで食べていた山伏が、柿主に見つかってさあ大変！  
能は、羽衣伝説に取材した「羽衣」です。漁師の白龍が見つけたのは、なんと天女の羽衣。  
白龍は天女に羽衣を返す代わりに舞を見せて欲しいと頼みます。美しい天女の舞が見どころです。  
公演と講師は、若手能楽師集団〈七拾七年会〉がお送りします。



午前10時30分から

## 体験しよう！

謡・仕舞・笛・小鼓・大鼓・太鼓・狂言の動きを  
すべて体験できます。

対象：チケット(子ども)をご購入の方

料金：無料

定員：80名(電話が窓口にてお申し込みください。先着順)

\*親子でご来場ください。

14時開演

## ◎ミニワークショップ

### 狂言「柿山伏」(大蔵流)

シテ(山伏)	山本 則重
アド(柿主)	山本 則秀

### ◎能「羽衣」のおはなし 武田 宗典

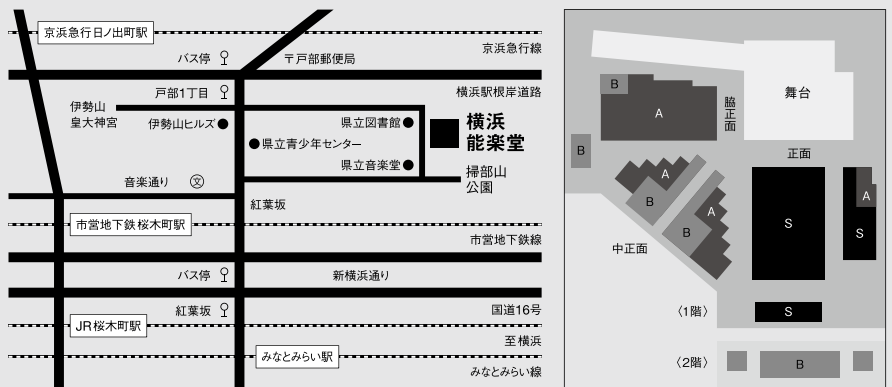
### 能「羽衣 和合之舞」(観世流)

シテ(天人)	武田 文志
ワキ(漁夫白龍)	森 常太郎
ワキツレ(漁夫)	館田 善博
笛	藤田 貴寛
小鼓	住駒 充彦
大鼓	原岡 一之
太鼓	小寺真佐人
後見	武田 志房
	武田 宗和
地謡	武田 宗典
	武田 友志
	坂口 貴信
	坂井 音晴
	佐川 勝貴
	高梨 万里
	武田 祥照
	武田 崇史



ななじゅうななねんかい  
七拾七年会

2008年暮れ、1977年生まれ(早生まれを含む)の能楽師で結成。メンバーは武田文志(シテ方観世流)、武田宗典(シテ方観世流)、山本則重(狂言方大蔵流)、小寺真佐人(太鼓方観世流)、住駒充彦(小鼓方幸流)、原岡一之(大鼓方葛野流)で、全員が能の家柄に生まれ、幼い頃から能楽の世界に生きてきた6人である。同い年が多い世代であるという幸運を生かし、5年程の歳月をかけて構想を練り、メンバーが30歳になる年に旗揚げ公演。「能を全く知らない人でも楽しめる」「更なる能楽愛好者を増やして行く」という事を大きなテーマとして、様々な能楽堂や公演形態で、年間1~2回の自主公演と、体験講座等も催している。



#### 【交通のご案内】

##### 電車

- JR根岸線、市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩15分
- みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分
- 京浜急行「日ノ出町」駅下車18分
- \*タクシー利用は各駅とも約5分

##### バス

- 戸部1丁目(市営バス103系統)下車徒歩5分
- 紅葉坂(市営バス8・26・58・89・101・105・106系統 / 神奈中バス横43・横44・港61系統 / 江ノ電バス大船駅 栗木行 / 京急バス110系統)下車徒歩10分

#### 注意事項

\*内容・主演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さい。

\*駐車場はございませんので、ご来場の際は電車・バスをご利用下さい。\*会場への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。

